

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第7期）策定
のためのアンケート調査結果（速報）

- 1 調査方法 郵送配布・郵送回収（礼状兼督促状を配布）
- 2 調査時期 平成28年10月28日～11月15日
- 3 調査種別・回収状況

調査種別	調査目的	調査対象者	回収率(11/21時点)
市民一般調査 (P1～15)	市民の健康づくりの取組状況や生活習慣、認知症等についての意識、社会活動への参加状況等を把握するとともに、要支援・要介護認定を受けていない高齢者の意識と生活実態を把握し、サービスの潜在需要や介護予防の具体化に向けた方策などを検討する。	40～64歳の市民1,000人	47.8% (478人)
		65歳以上の市民2,600人	71.1% (1,849人)
		計3,600人 要支援・要介護認定者を除く	64.6% (2,327人)
要支援・要介護認定者調査 (P16～31)	要支援・要介護認定者のサービスの利用状況と利用意向を把握し、サービスの水準の目標設定やサービス提供のあり方などを検討する。	居宅サービス利用者1,500人	64.3% (965人)
		施設サービス利用者 500人	40.2% (201人)
		サービス未利用者 500人	59.8% (299人)
計2,500人	58.6% (1,465人)		
介護予防・日常生活圏域二 ーズ調査 (P32～39)	要支援・要介護認定を受けていない高齢者及び要支援1、2の認定を受けている人の家族や生活状況、身体状況や外出の状況、転倒予防の状況等を把握し、生活支援の必要性などを検討する。	65歳以上の市民で要支援・要介護認定を受けていない高齢者 1,500人	73.3% (1,099人)
		65歳以上の市民で要支援1、2の認定者 1,000人	77.8% (778人)
		計2,500人	75.1% (1,877人)
介護保険サービス提供事業者調査 (P40～58)	予防・居宅介護サービス、施設サービスを提供している事業所の運営状況や今後の事業展開、市への意見や要望等を把握し、介護保険制度の適切な運営に向けた方策などを検討する。	市内で介護予防・居宅介護サービス、施設サービスを提供している全事業所(208事業所)	65.9% (137事業所)
ケアマネジャー(介護支援専門員)調査 (P59～81)	ケアマネジャーの業務の状況や、業務全般の考え、並びに医療と介護の連携の状況等を把握し、介護保険制度の適切な運営に向けた方策や医療と介護の連携の方策を検討する。	市内の居宅介護支援事業所に在籍するケアマネジャー全員(174人:59事業所)	67.8% (118人)
医療と介護の連携:医療関係者調査 (P82～94)	医療機関(病院・診療所、歯科診療所、保険薬局)及び訪問看護ステーションにおける市民への在宅療養の取組状況や医療と介護の連携の状況等を把握し、医療と介護の連携の方策などを検討する。	市内の医療関係機関に所属する医師・看護師等の医療従事者 425人	63.5% (270人)
	合計	9,407人・事業所	65.9% (6,194人・事業所)